

**連合気仙 記念式典 祝賀会 & 2020 新春 旗びらき**

**記念式典**

日時：2020年1月22日(水)  
 受付 16:30～ 開会 17:00～  
 会場 大船渡プラザホテル  
 構成 来賓、単組代表者、地協関連役職

**祝賀会&2020 新春旗びらき**

受付 18:00～ 開会 18:30～  
 内容 会食はピュッフェ方式  
 3×3ピンゴゲーム、抽選会等

**働き方改革フォーラム 第3話**

LGBT・SOGIハラって？

性の多様性を知る

二月四日、シーパル大船渡において気仙の「まごころプロジェクト」が主催して、シユークアンリミテッド(株)のグライフクデザイナーで、加藤麻衣盛岡市議会議員を講師に招き「働き方改革フォーラム」第三話を開催し、職場における性の多様性を尊重することの大切さを学んだ。

講演に先立ち坪井リーダーは、「プロジェクトは「男女平等参画に関する課題」を扱い、色々な場面で発生する男女間の格差解消、男女がいざいざ働き、生活できる環境整備に向けた課題の掘り起こしを図る機会として単組担当者との意見交流、研修会を企画している」と挨拶。

講師の加藤氏は、学生時代からLGBTの居場所づくりや啓発活動を行っており、多様な生き方のできる社会づくりを訴えて今夏の盛岡市議会議員選挙に立候補、二位の得票数で初当選した。

LGBTは男女の同性愛者、生物学的な性別と自身の認識が一致しない人、SOGI

**連合 esen**

**No. 132**  
 【2019.12.19】

連合岩手気仙地域協議会  
 大船渡市猪川町前田 9-17  
 TEL 0192-27-8671  
 FAX 0192-47-3471  
 http://www.rengo-iwate.jp/  
 発行責任者：梅木 博  
 編集責任者：星 正和

一月二三日、大船渡プラザホテルにおいて第三十一回定期大会を開催した。二〇一九年度の活動報告を確認するとともに、二〇二〇年度運動方針、一般会計予算を確認し、女性役員三名を加えた一六名の新役員を選出した。

大会議長団にはUAゼンセン佐藤祐代議員、JP労組山田哲也代議員を選出した。梅木議長は「震災復興も終盤となり、失われたコミュニケーションの回復などの課題解決、連合は三〇周年を迎えた、今後も暮らしの応援団として活動しよう」と訴えた。

続いて、佐藤伸一連合岩手事務局長、田村誠元県議、菊地正徳気仙地区労協協長からご祝辞をいただき、ご臨席の来賓の方々を紹介、大船

**連合気仙 第31回定期大会**

**私たちが未来をかえる**  
 ～安心社会に向けて～

性的指向と性自認を英語したアルファベットの頭文字をとった言葉。理解不足が学校でのいじめや職場での不当な評価にもつながっている。多様性を排除しないためには、「普通」の価値観を押し付けられないことが大切と呼びかけた。

**連合 労働相談 ホットライン**  
 0120-154-052

雇用の不安 雇い止めの不安はありませんか？



渡市長、陸前高田市長のメッセージを読み上げ紹介した。「すべての働く仲間を守り、つなぐための集団的労使関係の追求、施策の実現と労働条件の改善、真の多様性が根づく職場・社会の実現に向けて、私たちが未来をかえる決意で、各構成組織、組合員と共に新たなスタートを切る。」とする大会アピールを満場一致で採択した。

最後に、梅木議長の団結ガバナリーで大会を閉じた。

**青年委員会 第14回定期総会**

12月10日、連合気仙青年委員会は、気仙教育会館において、第14回定期総会を産別単組の代議員の参加の基に開催した。

大会議長団には、UAゼンセン及川光平代議員、岩教組中村真也代議員を選出、執行部を代表して佐々木委員長は「幹事会が先頭を切って青年の豊かな感性と行動力を活かした活動を精力的に取り組んでいく」と訴え、村上大船渡労金支店長から祝辞をいただいた。

村上事務局長提案の2019年度の活動報告、①社会参加活動、②体験イベントの企画、③青年の組織づくりとレク企画、④連合地協活動への参加などの2020年度の活動方針を採択し、新役員体制を確認するとともに、佐々木委員長のガンバローで総会を閉じた。

**2020政策制度要請**

大船渡市・住田町に提出

11月19日に大船渡市、12月4日に住田町を訪問して連合気仙「2020 政策・制度要求と提言」を推薦・友好議員の協力をいただきながら、東日本大震災からの復興や産業振興など7項目30課題を提出して意見交換を実施した。

意見交換は、①復興・再生の着実な推進、②社会福祉・保健医療・教育の拡充、③労働者施策、④持続可能なまちづくりの課題などを行った。

**大船渡市議選 候補予定者二氏を推薦**

大船渡市議会議員選挙(定数一〇)は、四月一五日(日)に告示され、四月二六日(日)の投票票で施行される。

連合岩手気仙地域協議会は、幹事会において、現職議員の活動状況や気仙地協の運動展開への日頃の連携・協力などを鑑み、当該組織から推薦要請があった二名の推薦を確認して連合岩手に上申をした。

今後、推薦要請組織と連携して取り組みを進める。

【推薦】 熊谷昭浩氏 無所属 現職四期 (五八歳) JEC連合 太平洋セメント労働組合(組織内)	【推薦】 東 堅市氏 無所属 現職一期 (七二歳) 岩教組 岩手県教職員組合南リアス支部(組織内)
---	--

我が家には中学生二年と小学六年の二人の息子がいる。どちらも野球大好きで、長男は中学校で投手、次男は地元スボ少で内野手として頑張っている。週末は練習試合や大会があるため、送迎、応援、審判と親も大変である。同じ日に試合があるときは夫婦別々で応援や、親子兄弟にお願いするときもある。小・中どちらもあり強いチームではなかったが今年の夏、奇跡が起きた。

なんと、長男のいる中学校が県中総体で優勝してしまったのである。もちろん初優勝。それも合同チームで……。

気仙地区を勝ち抜いたのは、ただの奇跡でも奇跡の跡なのさ。に、まさか県大会で優勝するとは……。

ちなみに、中総体の前に出場した岩手県少年軟式野球大会では、初戦コールド負けしており、そんなチームが中総体県大会優勝という番狂わせを起こしたのである。例えば、競馬で言えば超馬券が当たったようなものである。

来年は、次男も入学するので兄弟一緒にプレーを見ることが何よりの楽しみである。今年のようにうまくいかないが、住〇旋風を巻き起こしてほしいものです。

とはいっても、来年の新人チームの部員はざっと三、四名程度しか見込めません。これが現状です。とほほ……。

圭・S

**らど**

Id 23